

大衆文化

第二十四号

2021.3

艶めかしき怪談

—江戸川乱歩「人でなしの恋」論（下）

石川 巧

犯罪・活動写真・探偵小説

—ジゴマ騒動と犯罪フィクションをめぐる言説の再配置—

井川 理

撞着する思想と形式

—夢野久作『ドクラ・マクラ』を中心として

松田 祥平

占領下の時代小説ジャンルにおける〈新古交代〉言説

影山 亮

不可視化される占領と強調される戦争体験の残存性

秀島 希望

—野間宏『崩解感覚』論

江戸川乱歩旧蔵資料にみる探偵作家クラブの出発

米山 大樹

—「レヴェネー殺人事件」脚本と乱歩直筆原案を調査する